



大阪フィルハーモニー交響楽団(以下・大阪フィル)に入団後2年目でコントラバスのトップ奏者に抜擢。輝かしい実績を持つ彼は意外にも遅咲きだった。大学のオーケストラクラブで初めてクラシックと出会い、音大を再受験。その後の道のりは険しかったが、ぐくじけない心をもって、夢を実現した。奇跡的な人生を追う。

# 新

コントラバス奏者  
Atarashi  
Shinji

# 真一



文/角秋 夕里 写真/田中 良子



大阪フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会  
(2016年5月、フェスティバルホール)

## オケの土台、 低弦のとりこに

「オーケストラが積み木ならば、コントラバスはその土台。全体を支えるずしんとした響きが好きです」。新眞二さん、59歳。31歳で大阪フィルに入団し、27年間にわたって、トップ奏者を務めている。同団ではトップ奏者としての最長記録という。

## 五感に響く感動届けたい

コントラバスを初めて手にしたのは、上智大学のオーケストラ部。法学部で法曹を目指すつもりだったが、「法律に関われば当然だけど、人と人とのトラブル話ばかりの勉強が嫌になって(笑)」、音楽活動にのめり込んだ。

良き師との出会いも大きかった。最初に師事した武蔵野音楽大学教授の故・檜山薫さん(元NHK交響楽団コントラバス首席奏者)は、論理的なメソッドで、どんな初心者でも成長できるように導く育成の名手。人格も素晴らしく、多くの薫陶を受けたと話す。

在学中にプロを目指そうと決め、両親の反対を押し切って東京芸術大学を受験。受験前はレッスン代を週6日のアルバイトで捻出した。

「父は激怒し、芸大合格後も諦めるよう諭す手紙が届きました。でも、後悔したくはなかった」。ところが大学を終え、大学院卒業後も、オーケストラへの入団は、すぐにはかなわなかった。希望する団の団員募集がなかったためだ。募集を待ちながら、腕を磨い

「自身の経験を生かし、次の世代につなげていきたい」と話す新さん



ているうちに、金銭面も含めての支援者が現れ、海外で学ぶチャンスを得た。そして留学中に大阪フィルのオーディションに合格。ようやく道は拓かれた。

## 子どもたちに 本物の音楽を

最初の頃は周囲のレベルの高さに圧倒されるばかり。しかし、持ち前の勤勉さでひたすらに励んだ。ドイツ・オーストリア音楽を

得意とする指揮者、故・朝比奈隆さんの重厚な音づくりともマッチし、1年後にはトップ奏者に就任。海外の著名な室内楽団からも共演のオファーが続き、順調なスタートを切った。

とはいえ、甘い世界ではない。年に110回ある演奏会では、常に100点満点を求められる。ルーティンワークにおいて、表現する心をいかに保つのか。プロフェッショナル集団の中で自分の付加価値を自問自答した。

## コントラバスで表現を追求

転機となったのは、未曾有の被害を生んだ阪神淡路大震災。自身も宝塚市の自宅で被災した。



「市民に笑顔を取り戻したい」という思いから、作曲家の宮川彬良さんと知己の演奏家に呼びかけ、1998年に「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」を結成。宝塚ベガ・ホール(兵庫県宝塚市)を本拠地に全国で活動を展開する。

スタジオは、クラシックとポップスを中心とする室内楽のスタジオ。これがNHK教育テレビの子ども向け音楽番組「クインテット」が作られるきっかけとなり、その演奏を担当した。

「感性豊かな子ども時代に本物の音楽に親しんでほしい。高尚でとっつきにくいというクラシックのイメージを覆し、身近なものに感じてもらう活動です」。

親子向けのコンサートでは、楽器体験の時間を設け、ステージでは宮川さんの解説とともに寸劇なども取り入れる。開演前の影アナを務めるのは、事前募集した子どもたち。「演奏中は、静かにお楽しみください」と、マナーを呼び

## 今の生き方が 将来への布石

演奏活動の合間には、大学講師などの仕事も相次ぐ。かつて自分が良き師に導かれたように、後進の指導にあたる現在は、現場の厳しさと同時に「くじけない心」の大切さを説く。「夢を叶えられる人は、ほんの一握り。精神的な強さがカギとなるから」。

なかなか休む暇はないが、今をいかに生きるかが将来への布石となることを確信している。

「コントラバスをツールに表現活動を行ってはいるが、別の分野で何かを表現する時と同じ感覚でやっている。コントラバスに出会っていなければ今の私はいません」。

演奏の全体を支える奏者として、人々の生活に豊かさをもたらす芸術家として。表現者・新眞二の歩みは続く。

## あたらし・しんじ

やず かわはら  
八頭郡河原町生まれ。県立八頭高校卒業後、上智大学法学部へ入学。オーケストラクラブでコントラバスのとりことなり、卒業と同時に、東京芸術大学へ進学。同大学院、ロンドン留学を経て、1988年に大阪フィルハーモニー交響楽団入団。コントラバス・トップ奏者。98年「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」を結成(リーダー)。鳥取県文化芸術アドバイザー(2002年6月～)。



「宮川彬良&アンサンブルベガ」のメンバー。さまざまな楽団のメンバーで構成する。後列右が新さん。©おふいすベガ